大津市　ガス事業　中長期経営計画（経営戦略）改訂版の概要

1.　改訂理由（本編 P.3）

本市は、平成 28 年度に「大津市　ガス事業　中長期経営計画（経営戦略）」（以下「本計画」という。）を策定し、平成 29 年度から本計画に基づきガス事業を経営してきました。

国が「経営戦略は策定して終わりではなく、毎年度、進捗管理を行うとともに、3～5 年毎に改定していく必要がある。」としていることも踏まえ、過去 3 年間（平成 29 年度～令和元年度）における本計画の目標達成度の検証及び評価を基に、今後の施策や投資・財政計画を見直し、より質の高い計画とするために改訂するものです。

なお、大津市ガス特定運営事業等の開始に伴い、平成 30 年度に本計画を改訂しました。

2.　計画期間（本編 P.5）

本計画の改訂にあたり、国が示す「経営戦略策定・改定マニュアル」に基づき、計画期間を令和 3～14 年度までの 12 年間に改めます。

3.　基本方針と主要施策に関する改訂のポイント

(1)基本方針（本編 P.35）

引き続き、平成 30 年度に定めた 2 つの基本方針を継続します。

Ⅰ．安全、安心で安定したガス供給の確保

Ⅱ．持続可能な健全経営の維持

(2)主要施策（主な改訂内容）

【基本方針Ⅰ：安全、安心で安定したガス供給の確保】

ガス導管の新規整備（本編 P.38）

- **【変更】**未供給地域における優先度の状況などを考慮することで、より効率的な導管整備計画として見直したことに伴い、整備期間を延伸
- **【充実】**二本松、南郷のほか、大石及び青山地域の導管ループ化整備を実施

導管・施設の更新（本編 P.42）

- **【変更】**経年管（アスファルトジュート巻鋼管及び GM 型継手鋳鉄管）布設替においてアセットマネジメントの活用により更新計画を見直したことに伴い、更新期間を延伸
- **【変更】**ガス整圧器及び電気防食設備などにおける改修計画の平準化

危機管理体制の強化（本編 P.47）

- **【充実】**災害や事故発生時における、ICT を有効活用した、お客様への迅速な情報提供の実施
- **【充実】**新型コロナウイルス等の未知の新感染症対策として、お客様との非接触型の対策を推進

【基本方針Ⅱ：持続可能な健全経営の維持】

事業経営の適正化（本編 P.49）

- **【充実】**定期預金や満期保有目的有価証券によるラダー型運用などの資金運用を実施

お客様サービスの向上（本編 P.51）

- **【充実】**大津市企業局デジタルトランスフォーメーション戦略（令和 2 年度策定）に基づき、ICT・デジタルの活用を推進するとともに、施策の企画立案にデータを利活用

広報活動の充実（本編 P.52）

- **【充実】**大津市企業局広報戦略（令和元年度策定）に基づき、お客様とのコミュニケーションを高めることに重点を置き、SDGs を意識して戦略的に広報活動を実施

運営権者における業務実施状況の確認（本編 P.53）

- **【充実】**大津市ガス特定運営事業等モニタリング実施に伴う、導管業務における技術知識等に係るノウハウの継承

人材育成と活力ある組織づくり（本編 P.54）

- **【充実】**滋賀県内の自治体において企業会計システムを共同利用することを検討

(3)総事業費（本編 P.58）

- 総事業費（投資に要する費用）は令和 3 年度から令和 14 年度までの 12 年間で約 175 億円であり、うちガス導管の整備などにかかる建設改良費については約 126 億円です。

≪施策体系図≫

安全

基本方針Ⅰ．安全、安心で安定したガス供給の確保

（１） ガス導管の新規整備	①未供給地域のガス導管整備 ②宅地開発等のガス導管整備 ③新設道路等のガス導管整備 ④ループ化に伴うガス導管整備
（２） ガス導管の耐震化	
（３） 導管・施設の更新	①導管 ②ガス整圧器室及び整圧器 ③電気防食設備
（４） 保安対策の充実	①保安確保のための連携及び協力 ②ガス導管漏えい検査 ③ガス供給に係る設備（整圧器、電気防食施設等）の整備点検 ④保安体制の確保及び企業局保安センターの設置 ⑤定期保安巡回の充実 ⑥経年埋設内管改善の推進
（５） 危機管理体制の強化	①災害対策 ②関係機関との相互協力 ③災害時におけるお客様への迅速な情報発信【新】 ④ガス導管のブロック化の見直し、ループ化の推進 ⑤新感染症対策の強化【新】

持続

基本方針Ⅱ．持続可能な健全経営の維持

（１）事業経営の適正化	①託送供給料金の検証 ②一般会計からの繰入金と適正な経費負担 ③資金管理の効率化 ④自主財源の確保
（２）経費削減及び業務の効率化	①上下水道工事との連携 ②新技術の活用 ③民間委託の推進 ④システムの活用
（３）お客様サービスの向上	①ICT活用の推進【新】 ②お客様センターの充実
（４）広報活動の充実	
（５）情報公開及びお客様ニーズの把握	
（６）高齢者宅安全点検の実施	
（７）運営権者における業務実施状況の確認	
（８）人材育成と活力ある組織づくり	①職員の育成と技術継承 ②効率的な組織体制づくり ③経理事務担当者会議の定期開催【新】
（９）環境負荷低減施策の推進	①エネルギー・環境政策の推進【新】 ②工事施工時における環境負荷の低減 ③ガスメーターの再利用
（１０）建設工事業者における施工技術及び品質の向上	

4. 投資・財政計画（本編 P.63）

経営目標

経営目標①　現状の現預金残高の水準を維持する。

経営目標②　企業債の借入を原則行わない。

経営目標③　当年度純利益（収益的収支）を確保する。

計画期間内において、現行託送供給料金の水準を維持しつつ、全ての目標を達成！

○収益的収支

（単位：百万円）

区分	年度	前期 R3	前期 R4	前期 R5	前期 R6	中期 R7	中期 R8	中期 R9	中期 R10	後期 R11	後期 R12	後期 R13	後期 R14
収益的収支	営業収益	3,876	3,803	3,790	3,755	3,729	3,691	3,653	3,614	3,577	3,542	3,498	3,456
	うち託送供給収益	3,309	3,245	3,232	3,204	3,178	3,137	3,097	3,058	3,021	2,985	2,944	2,905
	営業外収益	105	82	82	86	95	96	100	99	97	107	111	113
	収入計	3,981	3,885	3,872	3,841	3,824	3,787	3,753	3,713	3,674	3,649	3,609	3,569
	営業費用	3,206	3,233	3,234	3,247	3,195	3,091	3,125	3,042	2,983	3,057	3,036	3,004
	うち職員給与費	414	438	458	504	441	404	464	397	400	464	419	422
	うち経費	1,668	1,705	1,696	1,650	1,674	1,646	1,642	1,639	1,586	1,619	1,665	1,654
	うち減価償却費	1,122	1,088	1,078	1,091	1,078	1,039	1,017	1,004	995	972	950	926
	営業雑費用	386	385	385	385	385	385	385	385	385	385	385	385
	附帯事業費用	173	164	164	156	157	160	162	162	161	162	159	156
	営業外費用	24	25	20	22	28	28	28	23	15	23	25	20
	うち支払利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出計	3,789	3,807	3,803	3,810	3,765	3,664	3,700	3,612	3,544	3,627	3,605	3,565
	経常損益	192	78	69	31	59	123	53	101	130	22	4	4
特別利益		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損失		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度純利益		**190**	**78**	**69**	**31**	**59**	**123**	**53**	**101**	**130**	**22**	**4**	**4**

○資本的収支

区分	年度	前期 R3	前期 R4	前期 R5	前期 R6	中期 R7	中期 R8	中期 R9	中期 R10	後期 R11	後期 R12	後期 R13	後期 R14
資本的収支	企業債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	工事負担金	42	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37
	その他	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
	収入計	442	437	437	437	437	437	437	437	437	437	437	437
	建設改良費	1,057	1,049	1,076	1,047	1,115	1,087	1,052	1,066	1,005	1,017	1,005	981
	企業債償還金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	投資	500	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
	支出計	1,557	1,449	1,476	1,447	1,515	1,487	1,452	1,466	1,405	1,417	1,405	1,381

○他会計繰入金

区分	年度	前期 R3	前期 R4	前期 R5	前期 R6	中期 R7	中期 R8	中期 R9	中期 R10	後期 R11	後期 R12	後期 R13	後期 R14
収益的収支分		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
資本的収支分		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

○経営目標設定値の推移

区分	年度	前期 R3	前期 R4	前期 R5	前期 R6	中期 R7	中期 R8	中期 R9	中期 R10	後期 R11	後期 R12	後期 R13	後期 R14
経営目標①　現預金残高		**9,166**	**9,370**	**9,708**	**10,033**	**10,329**	**10,659**	**10,940**	**11,234**	**11,340**	**11,280**	**11,175**	**11,058**
経営目標②　企業債残高		**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**
経営目標③　当年度純利益		**190**	**78**	**69**	**31**	**59**	**123**	**53**	**101**	**130**	**22**	**4**	**4**